

ネイティブ・シュードモナス・フラギ・アシルCoA合成酵素

Cat. No. NATE-0027

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

ロングチェーン脂肪酸アシル-CoA合成酵素は、複数の脂肪酸の分解を活性化するリガーゼファミリーの一員です。ロングチェーン脂肪酸アシル-CoA合成酵素は、アデニル化中間体を介する二段階のプロセスによって脂肪酸アシル-CoAの形成を触媒することにより、中間代謝において重要な役割を果たします。この酵素は、細菌から人間までのすべての生物に存在します。脂肪酸のβ酸化の前段階反応を触媒するか、リン脂質に組み込まれることができます。

用途

アシル-CoAオキシダーゼと結合した場合、脂肪酸の酵素的測定に役立ちます。

別名

EC 6.2.1.3; ACS; アシル-CoA合成酵素; 脂肪酸チオキナーゼ（長鎖）；アシル活性化酵素; パルミトイル-CoA合成酵素; リグノセロイル-CoA合成酵素; アラキドニル-CoA合成酵素; アシルコエンザイムA合成酵素; アシル-CoAリガーゼ; パルミトイルコエンザイムA合成酵素; チオキナーゼ; パルミトイル-CoAリガーゼ; アシルコエンザイムAリガーゼ; 脂肪酸CoAリガーゼ; 長鎖脂肪アシルコエンザイムA合成酵素; オレオイル-CoA合成酵素; ステアロイル-CoA合成酵素; 長鎖脂肪アシル-CoA合成酵素; 長鎖アシルCoA合成酵素; 脂肪酸エロングース; LCFA合成酵素; プリスタノイル-CoA合成酵素; ACS3; 長鎖アシル-CoA合成酵素I; 長鎖アシル-CoA合成酵素II; 脂肪アシルコエンザイムA合成酵素; 長鎖アシルコエンザイムA合成酵素; FAA1

製品情報

由来

シュードモナス・フラギ

外観

白い粉

形態

フリーズドライパウダー

EC番号

EC 6.2.1.3

CAS登録番号

9013-18-7

分子量

60 kDa (Sephadex G-150) SDS-PAGE 62 kDa

活性

2-8 U/mg

混入物

カタラーゼ < 1.00%; グルコースオキシダーゼ < 0.1%

等電点

pH 5.2

pH安定性

6.0-8.0 (37°C, 2時間)

最適pH

7.7

熱安定性

50°C以下で安定 (pH 7.5、10分)

ミカエリス定数

パルミチン酸 1.1×10^{-5} M; ATP 1.7×10^{-4} M; CoA 3.2×10^{-4} M

活性化因子

トリトン X-100

安定化剤

ATP

単位定義

1単位は、アッセイ手順で指定された条件下で、37°Cで1μモルの脂肪酸をアシル-CoAに換する酵素の量として定義されます。

保存方法

冷凍庫で保管してください (-20°Cから-80°C) 、乾燥した場所で密閉容器に入れ、直射日光を避けてください）。

安定性

少なくとも1年間-20°Cで